

2010 年度後期 情報統計学 第 1 2 回演習の解答例

仮説検定とは、帰無仮説で述べていることと、実際の測定から推測されることとの「ずれ」が、問題にすべきものかどうかを答える方法です。標本サイズが大きすぎると、この「実際の測定からの推測」が、現実的な精度以上に精密になってしまいます。

測定は精密であればよいというものではありません。精密すぎると、無意味な「ずれ」をとりあげて問題視してしまい、現実離れた答えを出すことになってしまいます。500ml 入のジュースの内容量を精密に測って 499.97ml だったからといって、「ジュースの内容量が足りない」と文句を言うことに意味はないのと同じです。